特許協力条約

今後の手続きについては、様式PCT/IPEA/416を参照すること。

REC'D. **2 6 MAY 2005**WIPO PCT

PCT

特許性に関する国際予備報告(特許協力条約第二章)

(法第 12 条、法施行規則第 56 条) [PCT36 条及びPCT規則 70]

出願人又は代理人

の書類記号 BR-F03028-00		
国際出願番号 PCT/JP2004/0078	国際出願日 (日. 月. 年) 04. 06. 2004	優先日 (日.月.年) 05.06.2003
国際特許分類(IPC)Int.Cl.7 F16	K15/20	
出題人(氏名又は名称)		
株式会社プリデストン		
		·
1. この報告書は、PCT35条に表 法施行規則第57条(PCT36	まづきこの国際予備審査機関で作成された 条)の規定に従い送付する。	国際予備審査報告である。
2. この国際予備審査報告は、この	安紙を含めて全部で 6	ページからなる。
3. この報告には次の附属物件も数 a. 🔽 附属書類は全部で		
	告の基礎とされた及び/又はこの国際予備 用紙(PCT規則 70. 16 及び実施細則第 60	審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範 07 号参照)
「 第 I 欄 4 . 及び補充 国際予備審査機関が		M頭の開示の範囲を超えた補正を含むものとこの
b. 「電子媒体は全部で		(電子媒体の種類、数を示す)。
	こ示すように、コンピュータ読み取り可能	な形式による配列表又は配列表に関連するテー
・プルを含む。(実施細		
4. この国際予備審査報告は、次の	の内容を含む。	
▼ 第Ⅰ 棚 国際子領	、 崩審査報告の基礎	
厂 第Ⅱ棚 優先権		
	進歩性又は産業上の利用可能性について	の国際予備審査報告の不作成
「 第IV概 発明のi		
· ·	15条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業 めの文献及び説明	と上の利用可能性についての見解、それを裏付
「 第77期 なる競/	の計用士爵	

国際予備審査の請求告を受理した日 05.01.2005	国際予備審査報告を作成した日 10.05.2005			
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/JP) 郵便番号100-8915 東京都千代田区段が関三丁目4番3号	特許庁審査官(権限のある職員) 渡邉 洋 電話番号 03-3581-1101 内線 3381			

第VII棚 国際出願の不備 第VII棚 国際出願に対する意見

第Ⅰ概	報告の基礎
1. この	国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の官語を基礎とした。
<u> </u>	この報告は、 語による翻訳文を基礎とした。 それは、次の目的で提出された翻訳文の言語である。 PCT規則12.3及び23.1(b)にいう国際調査 PCT規則12.4にいう国際公開 PCT規則55.2又は55.3にいう国際予備審査
2. この た差替え	報告は下記の出願魯類を基礎とした。 (法第6条(PCT14条)の規定に基づく命令に応答するために提出され 用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。)
Г	出願時の国際出願書類
▽	明細書
	第 1 - 2 3 ページ、出願時に提出されたもの 第 6 ページ* 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 7 ページ* 付けで国際予備審査機関が受理したもの
V.	請求の範囲 項、出願時に提出されたもの 第2,8 項、出願時に提出されたもの 第1,4,5,6,7 項*、PCT19条の規定に基づき補正されたもの 項*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第二 何*、 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第一 付けで国際予備審査機関が受理したもの
니 된	図面 第 <u>1 - 1 5</u> 図 、出願時に提出されたもの 第 <u>ページ/図*、</u> 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 付けで国際予備審査機関が受理したもの 第 付けで国際予備審査機関が受理したもの 配列表又は関連するテーブル 配列表に関する補充概を参照すること。
з. 🔽	補正により、下記の書類が削除された。
	F 明細書 第 ページ F 請求の範囲 第 項 F 図面 ページ/図 配列表(具体的に記載すること) 配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)
4. ୮	この報告は、補充概に示したように、この報告に添付されかつ以下に示した補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。 (PCT規則 70.2(c)) 「明細書 第
* 4.	配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること) に該当する場合、その用紙に "superseded" と記入されることがある。

有

特許性に関する国際予備報告		国際出題番号 PC1/JP2004/0	
第V欄 新規性、進歩性又は それを裏付ける文献		こついての法第 12 纟	条 (PCT35条(2)) に定める見解、
1. 見解	,		
新規性(N)	請求の範囲 ₋ 請求の範囲 ₋	1, 2, 4-8	
進歩性(IS)	請求の範囲 _。 請求の範囲	4, 8 1, 2, 5, 6,	7

請求の範囲 1,2,4-8

請求の範囲

2. 文献及び説明 (PCT規則 70.7)

産業上の利用可能性(IA)

〔文献一覧〕

文献1:日本国実用新案登録出願47-113989号(日本国実用新案登録出願 公開49-68104号)の願書に添付した明細書及び図面の内容を撮影したマイク ロフィルム(東洋ゴム工業株式会社),1974.06.13,全文,第1-4図 文献2:JP 2001-519873 A (コンパニー ゼネラール デ エタ ブリッスマン ミシュランーミシュラン エ コムパニー),

2001.10.23,全文,第1-4図

文献3:日本国実用新案登録出願58-39379号(日本国実用新案登録出願公 開59-144269号)の願書に添付した明細書及び図面の内容を撮影したマイク ロフィルム (太平洋工業株式会社) , 1984.09.27,全文,第1-2図 文献4:日本国実用新案登録出願53-171053号(日本国実用新案登録出願 公開55-85908号)の願書に添付した明細書及び図面の内容を撮影したマイク ロフィルム (岡本理研ゴム株式会社) , 1980.06.13,全文,第1-2図

「請求の範囲1]

上記文献1には、二重構造のタイヤ(第4図面参照)に備えた外側気体室と内側気 体室とに気体をチャージするためのチャージロ(嵌合穴 5,9)を供えた安全タイヤ 用バルブ (第1図面)であって、チャージロと内側気体室とを連通させる内側気体室 用給気路(6)と、チャージロと外側給気路とを連通させる外側気体室用給気路(10) と、内側気体室用給気路(6)に設けられ、大気側から気体室側への気体の流入を許 容すると共に気体室側から大気側への気体の流出を阻止可能とし、所定の操作にて気 体室側から大気側への気体の流出を許容する内側気体室用逆止弁部材(1)と、 気体室用給気路に設けられ、大気側から気体室側への気体の流入を許容すると共に気 体室側から大気側への気体の流出を阻止可能とし、所定の操作にて気体室側から大気 側への気体の流出を許容する外側気体室用逆止弁部材(2)とを有するタイヤ用バル ブが記載されている(第1図面等参照)。

(以下続葉)

補充概

いずれかの欄の大きさが足りない場合

第 V. 2. 概の続き

上記文献2には、内側気体室用給気路(62)に連通することで内側気体室に対して気体を供給可能とする第1の通路(31)、及び外側気体室用給気路(63)に連通することで外側気体室に対して内側気体室とは圧力差が生じるように気体を供給可能とする第2の通路(32)を備えたカプラー付き充填アダプター(弁胴30)を、チャージロ(部分60の開口;第4図面参照)に対して、内側気体室用給気路(62)が第1の通路(31)に連通しかつ外側気体室用給気路(63)が第2の通路(32)に連通するように、一定の方向にのみ装着可能とする係合部(弁胴30上端部)を有するタイヤ用バルブ(第3、第4図面参照)が記載されている。

上記文献1のタイヤ用バルブのチャージロ(嵌合穴5,9)を、前記文献2の第4図面;部分60に記載されているように同一方向に揃え、カプラー付き充填アダプター(弁胴30)を適用することにより、本願請求の範囲1に係る発明とすることは、当該技術分野の専門家において自明の構成であると認められる。よって、本願請求の範囲1に係る発明に進歩性は認められない。

[請求の範囲2]

上記文献3には、タイヤの気体室用給気路(バルブステム9内部)に、気体室用逆止 弁部材(弁パッキン13等)よりもチャージロ(上方)側に、気体室用逆止弁部材の取 り外しを抑制する取り外し抑制手段(頭3)を有するタイヤ用バルブが記載されている (第1図面参照)。

前記文献3に記載されているような気体室逆止弁部材の取り外し抑制手段(3)を上記文献1の外側気体室用逆止弁部材(2)に適用し、本願請求の範囲2に係る発明とすることは当該技術分野の専門家においては自明の手段であると認められる。

[請求の範囲4]

上記文献1~4は当該技術分野の一般的な技術水準を示す参考文献であって、本体部に設けられ、加圧源を連結可能とし、加圧源からの気体をタイヤ側へ供給可能なバルプコアを備えた第2継手と、本体に設けられ、第2継手と連結する気室と、本体部に設けられ、気室と内側気体室用給気通路を連通させる第1の通路と、本体部に設けられ、気室と外側気体室用給気通路を連通させる第2の通路と、第2の通路に設けられた差圧設定手段と、第2の通路と連結され、外側気体室の気体を所定の操作で大気側へ放出可能とするバルプコアを備えた第1継手を備えたカプラー付き充填アダプターは、国際調査報告で列記した文献のいずれにも記載も示唆もされていない。

補充概

いずれかの棚の大きさが足りない場合

第 V. 2. 欄の続き

〔請求の範囲5〕

上記文献1には、気体入りタイヤ (複房タイヤ DT;第4図面)と、気体入りタイヤ の内側に配置され、内側気体室を構成する膨張可能な気体嚢 (内房体 IT) と、気体入 りタイヤ、及び前記気体嚢を装着した際に、気体入りタイヤと気体嚢との間に外側気体室を構成するリム (Rm) とを備えたタイヤ・リム組立体及びタイヤ用バルブ (第1、第4図面参照)が記載されている。

上記文献4には、気体入りタイヤの気体室の気体を大気に放出するための放圧アダプターであって、タイヤ用バルブ(b)に係合可能な本体部(a)と、本体部に設けられ、本体部を前記タイヤ用バルブに係合させた際にタイヤ用バルブの逆止弁部材(バルブコア3、弁座10等)に対して所定の操作可能な放圧アダプター(図面参照)が記載されている。

上記文献1のタイヤ用バルブの内側気体室用逆止弁部材(1)及び外側気体室用逆止 弁部材(2)に対して、上記文献4に記載されているような放圧アダプターを操作手段 としてそれぞれ用いることは当該技術分野の専門家においては自明の手段であると認 められる。

なお、上記文献1の気体入りタイヤにおいて、放圧アダプターを操作する上で、気体 嚢(IT)が膨張しないように内側気体室の気体、及び外側気体室の気体を大気に開放さ せる操作を行うことは、当該技術分野の専門家においては適宜設定し得た自明の操作方 法であると認められる。

[請求の範囲6]

上記文献1のタイヤ用バルプにおいて、内側気体室用逆止弁部材(1)を外側気体室 用逆止弁部材(2)よりも先に取り外すことは、当該技術分野の専門家においては適宜 設定し得た自明の放圧方法であると認められる。

〔請求の範囲7〕

上記文献1のタイヤ用バルブに対して、上記文献4に記載されているような放圧アダプターを適用する上で、内側気体室用逆止弁部材と外側気体室用逆止弁部材とを同時、ないし内側気体室用逆止弁部材を外側気体室用逆止弁部材よりも先に操作する操作方法は、当該技術分野の専門家においては適宜設定し得た自明の操作方法であると認められる。

補充概

いずれかの欄の大きさが足りない場合

第 V. 2. 概の続き

[請求の範囲8]

上記文献1~4は当該技術分野の一般的な技術水準を示す参考文献であって、放圧アダプターの操作手段が、内側気体室用逆止弁部材を操作する第1の凸部と、前記外側気体室用逆止弁部材を操作する第2の凸部とを備え、前記第1の凸部が前記第2の凸部よりも長い放圧方法は、国際調査報告で列記した文献のいずれにも記載も示唆もされていない。

PCT/JP 2004/007809 日本国特許庁 05. 1. 2005

24

請求の範囲

[1] (補正後) 二重構造のタイヤに備えた外側気体室と内側気体室とに気体をチャージするためのチャージロを供えた安全タイヤ用バルブであって、

前記チャージロと前記内側気体室とを連通させる内側気体室用給気路と、

前記チャージロと前記外側給気路とを連通させる外側気体室用給気路と、

前記内側気体室用給気路に設けられ、大気側から気体室側への気体の流入を許容すると共に気体室側から大気側への気体の流出を阻止可能とし、所定の操作にて気体室側から大気側への気体の流出を許容する内側気体室用逆止弁部材と、

前記外側気体室用給気路に設けられ、大気側から気体室側への気体の流入を許容すると共に気体室側から大気側への気体の流出を阻止可能とし、所定の操作にて気体室側から大気側への気体の流出を許容する外側気体室用逆止弁部材と、

前記内側気体室用給気路に連通することで前記内側気体室に対して気体を供給可能とする第1の通路、及び前記外側気体室用給気路に連通することで前記外側 気体室に対して前記内側気室とは圧力差が生じるように気体を供給可能とする第2の通路を備えたカプラー付き充填アダプターを、前記チャージロに対して、前記内側気体室用給気路が第1の通路に連通しかつ前記外側気体室用給気路が第2の通路に連通するように、一定の方向にのみ装着可能とする係合部と、

を有することを特徴とする安全タイヤ用バルブ。

- [2] 前記外側気体室用給気路には、前記外側気体室用逆止弁部材よりも前記チャージロ側に、前記外側気体室用逆止弁部材の取り外しを抑制する取り外し抑制手段を 有する、ことを特徴とする請求項1に記載の安全タイヤ用バルブ。
- [3] (削除)
- [4] (補正後) 二重構造のタイヤの外側気体室に気体を充填するための外側気体室用給 気路と、内側気体室に気体を充填するための内側気体室用給気路とを備えた安全 タイヤ用バルブに係合し、気体供給源からの気体を前配外側気体室用給気路、及 び前配内側気体室用給気路を介して前記外側気体室、及び前配内側気体室とにチャージするためのカプラー付き充填アダプターであって、

前記安全タイヤ用バルブに係合する本体部と、

前記本体部に設けられ、加圧源を連結可能とし、前記加圧源からの気体をタイヤ側へ供給可能なバルブコアを備えた第2継手と、

前記本体に設けられ、前記第2継手と連結する気室と、

前記本体部に設けられ、前記気室と前記内側気体室用給気路とを連通させる第 1の通路と、

前記本体部に設けられ、前記気室と前配外側気体室用給気路とを連通させる第 2の通路と、

前記第2の通路に設けられ、前記第1の通路と前配第2の通路との間に圧力差 が生じるように、気体供給源からの気体を分配する差圧設定手段と、

前記第2の通路と連結され、前記外側気体室の気体を所定の操作で大気側へ放 出を可能とするバルプコアを備えた第1継手と、

を有することを特徴とするカプラー付き充填アダプター。

[5] (補正後) 気体入りタイヤと、

前記気体入りタイヤの内側に配置され、内側気体室を構成する膨張可能な気体養と、前記気体入りタイヤ、及び前記気体嚢を装着した際に、前記気体入りタイヤと前記気体嚢との間に外側気体室を構成するリムと、請求項1に記載の安全タイヤ用バルブと、を備えた安全タイヤ・リム組立体に用いられ、前記内側気体室と前記外側気体室の気体を大気に放出するための放圧アダプターであって、

前記安全タイヤ用バルブに係合可能な本体部と、

前記本体部に設けられ、前記本体部を前記安全タイヤ用バルブに係合させた際 に前記安全タイヤ用バルブの内側気体室用逆止弁部材及び外側気体室用逆止弁部 材に対して所定の操作を行なって、前記気体嚢が膨張しないように前記内側気体 室の気体、及び前記外側気体室の気体を大気に開放させる操作手段と、

を有することを特徴とする放圧アダプター。

「6] (補正後)気体入りタイヤと、

前記気体入りタイヤの内側に配置され、内側気体室を構成する膨張可能な気体 養と、前記気体入りタイヤ、及び前記気体嚢を装着した際に、前記気体入りタイヤと前記気体盤との間に外側気体室を構成するリムと、請求項1に記載の安全タ イヤ用バルブと、を備えた安全タイヤ・リム組立体の前記内側気体室の気体と前 記外側気体室の気体を大気に放出するための放圧方法であって、

内側気体室用逆止弁部材を外側気体室用逆止弁部材よりも先に取り外す、ことを特徴とする放圧方法。

[7] (補正後)気体入りタイヤと、

前記気体入りタイヤの内側に配置され、内側気体室を構成する膨張可能な気体 養と、前記気体入りタイヤ、及び前記気体嚢を装着した際に、前記気体入りタイヤと前記気体嚢との間に外側気体室を構成するリムと、請求項1に記載の安全タイヤーリンと、を備えた安全タイヤーリム組立体の前記内側気体室の気体と前 配外側気体室の気体を大気に放出するための放圧方法であって、

内側気体室用逆止弁部材と外側気体室用逆止弁部材とを同時、ないし内側気体 室用逆止弁部材を外側気体室用逆止弁部材よりも先に操作する操作手段を備えた 放圧アダプターを前記安全タイヤ用バルブに係合して前記内側気体室の気体と前 記外側気体室の気体を大気に放出する、ことを特徴とする放圧方法。

[8] 前記操作手段は、前記内側気体室用逆止弁部材を操作する第1の凸部と、前記外 側気体室用逆止弁部材を操作する第2の凸部とを備え、

前記第1の凸部が前記第2の凸部よりも長い、ことを特徴とする請求項7に記載の放圧方法。

PATENT COOPERATION TREATY



PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY (Chapter II of the Patent Cooperation Treaty)

(PCT Article 36 and Rule 70)

Applicable and a second of the			
Applicant's or agent's file reference BR-F03028-00	FOR FURTHER	ACTION	See Form PCT/IPEA/416
		date (day/month/year)	Priority date (day/month/year)
PCT/JP2004/007809 04 June 2004 (04.06.2004) 05 June 2003 (05.06.200 International Patent Classification (IPC) or national classification and IPC F16K 15/20			03 Julie 2003 (03.08.2003)
Applicant BRIDGEST0NE CORPORATION			
This report is the international prelin Authority under Article 35 and trans	ninary examination re mitted to the applican	port, established by this t according to Article 36	International Preliminary Examining 5.
 This REPORT consists of a total of This report is also accompanied by A 	6sheet	ts, including this cover s	heet.
		-	chaste of full
a. (sent to the applicant and to the International Bureau) a total of 3 sheets, as follows: sheets of the description, claims and/or drawings which have been amended and are the basis of this report and/or sheets containing rectifications authorized by this Authority (see Rule 70.16 and Section 607 of the Administrative Instructions). sheets which supersede earlier sheets, but which this Authority considers contain an amendment that goes beyond the disclosure in the international application as filed, as indicated in item 4 of Box No. I and the Supplemental Box.			
b			
4. This report contains indications relating to the following items:			
Box No. I Basis of the rep	Box No. I Basis of the report		
Box No. II Priority			
Box No. III Non-establishment of opinion with re		egard to novelty, inventi	ve step and industrial applicability
Box No. IV Lack of unity of invention			
Box No. V Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicabilities citations and explanations supporting such statement Box No. VI Certain documents cited			ty, inventive step or industrial applicability;
Box No. VII Certain defects in the international application			
Box No. VIII Certain observations on the international application			
Date of submission of the demand		Date of completion of	this report
05 January 2005 (05.01.2	2005)	10 1	May 2005 (10.05.2005)
Name and mailing address of the IPEA/JP		Authorized officer	
Facsimile No.		Talanhana Na	

Translation

International application No.

PCT/JP2004/007809

INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

BOX NO.	T 1	basis of the report	
		to the language, this report is based on the international application in the langua dicated under this item.	age in which it was filed, unless
		report is based on translations from the original language into the following language of a translation furnished for the purpose of:	anguage,
		international search (under Rules 12.3 and 23.1(b))	•
	\equiv	publication of the international application (under Rule 12.4)	
	二	international preliminary examination (under Rules 55.2 and/or 55.3)	
ļ		•	
furnis	shed to re not d	to the elements of the international application, this report is based on (re the receiving Office in response to an invitation under Article 14 are referred annexed to this report): Iternational application as originally filed/furnished	
		scription:	
<u></u>	pages	1-23	, as originally filed/furnished
	pages'	received by this Authority on	
	pages*	received by this Authority on	
\square	the cla	nims:	
	pages	2, 8	, as originally filed/furnished
	pages		her with any statement) under Article 19
	pages		
	pages'	received by this Authority on	
	the dr	awings:	
_	pages		, as originally filed/furnished
	pages	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	pages	received by this Authority on	
	a sequ	uence listing and/or any related table(s) – see Supplemental Box Relating to Sequ	ience Listing.
3.	The a	mendments have resulted in the cancellation of:	
	رسا	the description, pages	
	X	the claims, Nos3	
		dio ordinio, 1405.	
1	H	the drawings, sheets/figs	
	H	the sequence listing (specify):	
	Ш	any table(s) related to sequence listing (specify):	
4.	made, (Rule	report has been established as if (some of) the amendments annexed to this rep, since they have been considered to go beyond the disclosure as filed, as in 70.2(c)). the description, pages	
* If ite	m 4 ap _i	plies, some or all of those sheets may be marked "superseded."	

International application No.

PCT/JP2004/007809

Box No. V	Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement			
1. Statement				
Novelty	y (N)	Claims	1, 2, 4-8	YES
		Claims		МО
Inventiv	ve step (IS)	Claims	4, 8	YES
		Claims	1, 2, 5, 6, 7	МО
Industrial applicability (IA)		Claims	1, 2, 4-8	YES
		Claims		NO

2. Citations and explanations (Rule 70.7)

[List of documents]

Document 1: Microfilm of the specification and drawings annexed to the written application of Japanese Utility Model Application No. 113989/1972 (Laid-Open Utility Model No. 68104/1974), (Toyo Tire and Rubber Co., Ltd.), June 13, 1974 (06.13.74), Full text, Figs. 1-4

Document 2: JP, 2001-519873, A (Compagnie General des Etablisements Michelin-Michelin et Co.), October 23, 2001 (10.23.01), Full text, Figs. 1-4

Document 3: Microfilm of the specification and drawings annexed to the written application of Japanese Utility Model Application No. 39379/1983 (Laid-Open Utility Model No. 144269/1985), (Taiheiyo Cement Corporation), September 27, 1984 (09.27.84), Full text, Figs. 1-2

Document 4: Microfilm of the specification and drawings annexed to the written application of Japanese Utility Model Application No. 171053/1978 (Laid-Open Utility Model No. 85908/1980), (Okamoto Riken Gomu K.K.), June 13, 1980 (06.13.80), Full text, Figs. 1-2

[Claim 1]

Document 1 describes a valve for a safety tire (Fig. 1) comprising charging holes (fitting holes 5, 9) for charging air into an outer air chamber and inner air chamber provided in a tire having a double construction (see Fig. 4), wherein there are provided an inner air chamber air supply passage (6), in which the charging holes and inner air chamber communicate with each other; an outer air chamber air supply passage (10), in which the charging holes and outer air supply passage communicate with each other; an inner air chamber check valve member (1) provided in the inner air chamber air supply passage (6) that permits air inflow from the atmosphere side to the air chamber side, enables inhibition of air outflow from the air chamber side to the atmosphere side; and an outer air chamber check valve member (2) provided in the outer air chamber air supply passage, that permits air inflow from the atmosphere side to the air chamber side, enables inhibition of air outflow from the air chamber side to the atmosphere side to the atmosphere side, and with a prescribed operation allows air outflow from the air chamber side to the atmosphere side, and with a prescribed operation allows air outflow from the air chamber side to the atmosphere side (see Fig. 1 etc.).

(Continued)

International application No. PCT/JP2004/007809

Supplemental Box

In case the space in any of the preceding boxes is not sufficient. Continuation of Box V.2.:

Document 2 describes a tire valve comprising an engaging part (upper end of a valve case 30) constituted so that a filling adaptor with a coupler (valve case 30) comprising a first passage (31) capable of supplying air to an inner air chamber by communicating with an inner air chamber air supply passage (62) and a second passage (32) enabling supply of air so as to cause a pressure difference to occur between the outer air chamber and inner air chamber by communicating with an outer air chamber air supply passage (63) can be fitted only in a certain direction with respect to a charging hole (opening of a portion 60: see Fig. 4), so that the inner air chamber air supply passage (62) communicates with the first passage (31) and the outer air chamber air supply passage (63) communicates with the second passage (32) (see Figs. 3 and 4).

Arranging the charging holes (fitting holes 5, 9) of a valve of a tire of document 1 in the same direction as described in document 2 (Fig. 4, portion 60), applying the filling adaptor with a coupler (valve case 30), thereby configuring the invention relating to claim 1 of the present application would be obvious to a party skilled in the art. Therefore, the invention relating to claim 1 of the present application does not appear to involve an inventive step.

[Claim 2]

Document 3 describes a tire valve comprising removal suppression means (head 3) for suppressing removal of an air chamber check valve member in an air chamber air supply passage (inside of valve system 9) of a tire, on the charging hole (upper) side with respect to the air chamber check valve member (valve packing 13 etc.) (see Fig. 1).

Applying removal suppression means (3) of an air chamber check valve member as described in document 3 to the outer air chamber check valve member (2) of document 1 in configuring the invention relating to claim 2 of the present application would be obvious to a party skilled in the art.

[Claim 4]

Documents 1-4 are reference documents indicating the general state of the art in the relevant technical field. None of the documents cited in the ISR describes or suggests a filling adaptor with a coupler comprising a second joint provided in the body, comprising a valve core enabling linkage of pressure source and supply of air from pressure source to tire; an air chamber provided in the body and communicating with the second joint; a first passage provided in the body part causing an air chamber and inner air chamber air supply passage to communicate with each other; a second passage provided in the body part causing an air chamber and outer air chamber air supply passage to communicate with each other; differential pressure setting means provided in the second passage; and first joint comprising a valve core communicating with the second passage and enabling discharge of air in the outer air chamber into the atmosphere side with a prescribed operation.

INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

International application No.

PCT/JP2004/007809

Supplemental Box

In case the space in any of the preceding boxes is not sufficient. Continuation of Box V.2.:

[Claim 5]

Document 1 describes a tire-rim assembly and a tire valve (see Figs. 1 and 4) comprising an air tire (multiple chamber tire DT: Fig. 4), an expandable air pocket (inner chamber body IT) disposed on the inner side of the air tire and having an inner air chamber, and a rim (Rm) such that when air tire and air pocket are fitted, an outer air chamber is formed between the air tire and air pocket.

Document 4 describes a pressure-release adaptor for releasing air in an air tire air chamber into the atmosphere capable of specific operation with respect to a body (a) capable of engagement with a tire valve (b) and to check valve members for a tire valve (valve core 3, set ring 10 etc.) provided on the body when the tire valve has been engaged with the body.

Using a pressure-releasing adaptor as described in document 4 as operating means for the inner air chamber check valve member (1) and outer air chamber check valve member (2) of a tire valve of document 1 would be obvious for a party skilled in the art.

In the air tire of document 1, for pressure-release adaptor operation, performing the operation of releasing air in the inner air chamber and air in the outer air chamber into the atmosphere so that an air pocket (IT) does not expand is found to be an obvious operation method that could be set as appropriate by a party skilled in the art.

[Claim 6]

In a tire valve of document 1, releasing an inner air chamber check valve member (1) before an outer air chamber check valve member (2) is found to be an obvious pressure release method that could be set as appropriate by a party skilled in the art.

[Claim 7]

To a tire valve of document 1, when a pressure-releasing adaptor as described in document 4 is applied, an operation method for simultaneously operating an inner air chamber check valve member and outer air chamber check valve member, or operating an inner air chamber check valve member before outer air chamber check valve member is found to be an obvious operation method that could be set as appropriate for a party skilled in the art.

INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

International application No. PCT/JP2004/007809

Supplemental Box		
In case the space in any of the preceding boxes is not sufficient. Continuation of Box V.2.: [Claim 8] Documents 1-4 are reference documents indicating the general state of the art in the relevant technical field. None of the documents listed in the ISR describes or suggests a pressure-release method, wherein pressure-releasing adaptor operating means comprises a first projection for operating an inner air chamber check valve member and a second projection for operating an outer air chamber check valve member, and the first projection is longer than the second projection.		
·		